

(様式2(1))

事業所名 グループホームだいこく

目標達成計画

作成日: 平成 30年 12月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・利用者・家族等参加工夫が望まれる。 ・事故・ヒヤリハットの安心・安全に関わる発生件数と主な発生要因等の報告が望まれる。	・家族の人が運営推進会議に出席して頂けるようにする。 ・事故・ヒヤリハットの発生件数も報告が出来る体制づくりをする。できるようにする。	・運営推進会議の開催は、ホームの速報で、お知らせをしていたが、今後は、運営推進会議の案内書を家族様に発送して、欠席・出席のお返事を頂けるようにしていき、参加して頂ける様にする。事故・ヒヤリハットの報告はホームの速報にてお知らせする。	2ヶ月
2	35	・消防訓練等近隣住民の参加への更なる工夫が望まれる。 ・食料保管倉庫があり数日分食料等あり。清涼飲料水もあるが災害時用水確保が望まれる。	・近隣住民の参加の呼びかけ。 ・災害時の水の確保	・自治会の回覧板時に、消防訓練の案内書を回覧して頂き、近隣住民の参加の呼びかけをする。 ・食料保管倉庫に災害時用の時の水をストックしておく。水は即時に用意する。	回覧時
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。